

# 旧行徳街道周辺地区の景観まちづくり

旧行徳街道周辺地区は、江戸時代に塩の産地や寺町として発展し、宮大工や仏師が多かったことから、神輿づくり等のまちとして栄えました。現在、多くの新しい住民が移り住み、国内外からの訪問客の増加も見込まれる中、貴重な伝統文化や地域の魅力を後世に伝えていくことが求められており、今後は長期的に景観まちづくりを進めていきます。



## 目的

「歴史的資源を生かした景観まちづくりと賑わいの創出、国内外への魅力発信により、まちの活性化に寄与すること」

## これまでの景観づくりの取り組み

年度	内容	
H15 ～ H16	<p>○「行徳寺町周辺景観まちづくり検討会」発足</p> <p>寺町らしい景観まちづくりを目指して、行徳寺町周辺景観まちづくり検討会が発足しました。毎月2回程度開催し、平成15・16年度に22回ずつ検討を重ねました。</p>	<p>整備された寺町通り</p>
H16	<p>○市川市景観基本計画の策定</p> <p>行徳地区は「旧街道と歴史的まち並みゾーン」として景観基本計画に記載されました。</p>	
H17	<p>○「行徳寺町周辺景観まちづくり提言書」の提出</p> <p>検討会にて景観まちづくりについて検討を重ねた結果、寺町らしい景観まちづくりとして整備することを求める提言書を平成17年1月に市川市に提出しました。</p>	<p>行徳ふれあい伝承館のお休み処</p>
H18	<p>○まちづくり交付金を活用し、「寺町周辺景観整備事業」を実施</p> <p>まちづくり交付金を活用し、寺町通りや権現道、その周辺の修景整備が実施されました。</p>	
H19	<p>○市川市景観賞スタート</p> <p>良好な景観づくりに貢献する活動を行っている個人や団体を表彰する制度として、「市川市景観賞」がスタートしました。</p>	
H20 ～ 21	<p>○市川市景観賞受賞</p> <p>行徳地区から田中邸、加藤邸、笹屋うどん跡、平川医院、澤木酒店が受賞しました。</p>	<p>権現道と誘導板</p>
H28	<p>○行徳まちづくり協議会の前身組織が発足</p> <p>地域資源の活用や歴史的建造物の保存について、住民意識の醸成を目的として「行徳地区の歴史と文化を生かしたまちづくりミーティング」が3回開催されました。</p>	
H29	<p>○行徳まちづくり協議会設立</p> <p>景観方針及びまち並みのルール作りの検討、旧浅子神輿店主屋と離れの管理運営を目的に、行徳五ヶ町及び関ヶ島の自治会長、行徳郷土文化懇話会、てらまち会、市川案内人の会、観光協会等の関係団体を構成員として、行徳まちづくり協議会が設立されました。</p>	
H30	<p>○行徳ふれあい伝承館、お休み処の竣工</p> <p>旧浅子神輿店主屋と離れを行徳ふれあい伝承館としてリニューアルオープンしました。</p>	
R1	<p>○行徳まちづくり協議会に景観部会を設立</p> <p>旧行徳街道周辺地区の景観まちづくり方針の検討を目的として、景観部会を設立しました。</p>	
R1 ～ 2	<p>○旧行徳街道地区誘導板等の設置</p> <p>地域資源への誘導強化のため、旧行徳街道周辺に誘導板等が設置されました。設置場所については、行徳まちづくり協議会と市で決定しました。</p>	
R2	<p>○行徳まつりの代替イベントとして、「行徳神社めぐり」がスタート</p> <p>コロナウイルスの影響により行徳まつりが開催できないため、行徳まつり実行委員会主催による「行徳神社めぐり」が始まりました。</p>	

R4	<p><b>○行徳まちづくり協議会、「行徳の歴史と神輿と祭り」を発行</b>          神輿がどのように行徳で生まれてきたか等の記録を残すため、書籍「行徳の歴史と神輿と祭り」にまとめ、市長・教育長に贈呈しました。</p>	
R5	<p><b>○行徳まちづくり協議会、「後藤神輿とその時代」発行</b>          ガラス乾板写真に残された大正から昭和の後藤神輿と行徳の様子を記録に残すため、書籍「後藤神輿とその時代」にまとめ、市長・教育長に贈呈しました。</p> <p><b>○行徳・南行徳神社めぐりの開催</b>          R2～4年度に「行徳まつり」の代替イベントとして、行徳まつり実行委員会により「行徳神社めぐり」が開催されてきましたが、R5年度に行徳まちづくり協議会の声かけにより、新たに「行徳・南行徳神社めぐり実行委員会」が立ち上がり、正式なイベントとして開催されることになりました。</p>	 <p>「行徳・南行徳神社めぐり」</p>
R6	<p><b>○「行徳景観まちづくりビジョン」の提出</b>          景観部会にて景観まちづくりについて令和2年から検討を重ねた結果、行徳らしさを感じられる景観まちづくりを住民主体で目指す提言書を令和6年5月に市長に贈呈しました。</p>	